

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	その他専門店 [酒]（経営 者）	販売量の動き	・今月末の売上が1年中で一番多く、景気は良い。
	やや良く なっている	衣料品専門店 （経営者）	単価の動き	・今年は、品質優先、こだわり優先という値段の高い 品質の良い商品が今までに比べて大きくけん引した。
		タクシー運転手	販売量の動き	・忘年会等の客の動きがあり、3か月前と比べ、やや 良くなっている。
	変わらない	一般小売店 [酒]（販売担 当）	販売量の動き	・お歳暮・年賀ギフトの販売量は年々縮小傾向にあ る。メーカーは値上げ告知しているが、一般酒販店で 1円でも売価を上げると客は敏感に反応して売上げは ダウンする。
		百貨店（営業担 当）	それ以外	・前年同月に比べ来客数及び売上高共に下回った。宝 飾品、食品は好調に推移したが、ファッション関連の 衣料・雑貨関連・ブランド商品が苦戦した。お歳暮商 戦は前年を下回り、おせちは前年を確保した。
		百貨店（営業担 当）	お客様の様子	・客はこの冷え込みのなかで、ぎりぎりまで我慢して 安くなるまで買い控える等、金の使い方に工夫してい る。
		百貨店（売場担 当）	販売量の動き	・ギフトや服飾、美術品・宝飾品等の高額商品の動き がますます悪くなってきている。
		スーパー（企画 担当）	それ以外	・年末商戦について衣料は良くないが、食品は良く なっている。無駄がなくなっただけで「特別な日」対 応はいつもどおりである。
		コンビニ（経営 者）	販売量の動き	・販売量は、数か月前と変わらない。
		コンビニ（エリ ア担当）	単価の動き	・ここ2～3か月、大きな変化はない。年末について も、前年比100%前後の販売量、来客数がある。ただ 客単価は少しずつ低下している。
		衣料品専門店 （経営者）	お客様の様子	・例年12月は1月からのセール待ちの買い控えが見ら れるが、今年はその傾向が強くなり年末にかけて売上が低迷 している。
		家電量販店（営 業担当）	販売量の動き	・洗濯機・冷蔵庫が、前年および先月と比べても悪 く、洗濯機は5%以上落ち込んでいる。テレビ・エ アコンについての販売量は良いが、前年に比べて少し 減っている。全体的には品種ごとの格差が多くなっ た。
		乗用車販売店 （管理担当）	お客様の様子	・賞与が入っても購買意欲が見られない。
		一般レストラン （経営者）	来客数の動き	・例年と違って来客数も単価も低い。
		旅行代理店（従 業員）	販売量の動き	・年末年始の旅行シーズンで人の動きは多い。今年は 石油が高く海外への脱出組は少ない。山陰・有馬の温 泉や東京・京都・大阪・神戸のホテルで正月を過ごす 人が多く、販売量は良かった。
		タクシー運転手	来客数の動き	・忘年会シーズンであるが人出がなく、昨年に比べて も悪い。12月3日から値上げをしたが、売上は昨年と 変わらない。
		観光名所（経営 者）	来客数の動き	・ガソリンの高騰により、家族及びグループ旅行が減 少している。
		美容室（経営 者）	お客様の様子	・12月と言っても以前のような慌ただしさがなく、ふ だんと変わらない。
設計事務所（職 員）	競争相手の様子	・秋口から年末にかけて受注量や売上高は安定的に推 移していることから、数か月前と比べて景気は変わら ない。		
やや悪く なっている	商店街（代表 者）	お客様の様子	・平均すると客単価は例年と変わらないが、客単価を 上げる客層と下げる客層とに二極分化している。客単 価を上げる客層も減りつつある。	
	一般小売店[生 花]（経営者）	競争相手の様子	・12月の1、2、3日は例年並みだったが、それ以降 は、売上が悪い日が続き、同業者からも売上が落ちて いると聞いている。お歳暮が少ないのと昔のような冠 婚葬祭が少なくなり、ふだんの生活に金を使ってい る。	
	一般小売店[乾 物]（店員）	お客様の様子	・お歳暮の売上が非常に悪い。毎年の傾向であるが、 企業・個人共に節約ムードがある。	

		一般小売店〔書籍〕（営業担当）	お客様の様子	・景品付きの抽選会を行っても、売上が上がらず買い控えが顕著である。
		スーパー（店長）	販売量の動き	・寒さが厳しくなってきた、灯油・石油の値上げの影響で必要以外の物は買わない傾向になってきている。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・お歳暮の売行きは少し減っている程度であるが、客の商品の選択が、4割引き・半額の単価の低いお歳暮ギフトに流れている。おせちの予約も昨年より減っている。
		スーパー（統括担当）	単価の動き	・単価は上昇しているが、客1人当たりの売上は変わらない状況が続いている。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・12月の販売量は過去最低に並ぶ低成績であった。ガソリン代の高騰と年金問題等の社会不安から、自動車への購買意欲が著しく減少している。
		乗用車販売店（営業担当）	販売量の動き	・12月に新しい商品を発売し、来客数は前年を上回っているが、販売までには至っていない。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・従来、年末商戦は価格による客の動きは少なかったが、今年は価格により客足が左右された。
		観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・当地域の各旅館平均入込量は、昨年より悪い状態であり、国内旅行が全体的に悪いなかで、四国が特に良くないとの危機感を持っている。
		通信会社（支店長）	お客様の様子	・新商品の販売は好調であるが、冬のボーナス・クリスマス商戦期にもかかわらず、総販売数は低調である。
		観光名所（職員）	来客数の動き	・入場者数があまり伸びていない。
	悪くなっている	一般小売店〔酒類〕（経営者）	販売量の動き	・得意先である飲食店の忘年会等の予約状況が軒並みとても悪い。
		都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・かなり個人消費が低迷しており、来客数も減っている。単価が伸びず、落ちている状況である。地域的なこともあるが、宿泊客が非常に悪い。
		美容室（経営者）	単価の動き	・夏以降の値上げで客の消費が悪く、客単価も低めに抑えられている。
企業動向関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	通信業（支店長）	受注量や販売量の動き	・商品の初期機器代金のアップにかかわらず販売が好調である。
	変わらない	一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・原油の高騰や建築基準法改正に伴う住宅着工の遅れ等により、クレーンチャーター業界でも一部影響が出始めているが、まだ大勢に影響を及ぼすまでには至っていない。
		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・引き合いはあり、見積・提案もできる反面、販売価格が低下している。
		建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・相変わらず受注はできても価格面で不満な工事が多い。
		金融業（融資担当）	取引先の様子	・土木工事関連で、廃業する所が数社出た。
	やや悪くなっている	木材木製品製造業（経営者）	取引先の様子	・1番大きな要因は建築基準法の改正で、着工数が低下している。
		金融業（融資担当）	受注価格や販売価格の動き	・素材の高騰が続いており、採算が取れなくなっているが、小売の抵抗が強く、価格修正が遅れている。特に重油の上昇が大きい。
		一般機械器具製造業（経理担当）	受注価格や販売価格の動き	・受注価格の低下傾向に歯止めが掛からず、資材調達においても大手メーカーが有利な流れになりつつある。
		建設業（総務担当）	受注価格や販売価格の動き	・工事の受注は件数・金額とも、昨年を上回っているが、着工遅れ、資材高騰により、利益率は下落する一方である。
		輸送業（経営者）	取引先の様子	・原油高騰の影響が出始めており、危惧する声を聞くことが多くなった。
		輸送業（支店長）	受注量や販売量の動き	・歳末を控えての荷動きは3～4日間の盛り上がりはあったが、総じて良くない。食品関係は賞味期限にかかる行政指導から例年11月出荷が12月後半にずれ込んだ。
		通信業（営業担当）	それ以外	・建築関係のマネージャー層との会話で、改正建築基準法の影響で住宅着工数が激減したことから、小さな安い仕事でも受注し、値下げの悪循環に陥っている等の声を聞く。

		公認会計士	取引先の様子	・サービス業・建設・製造等の試算表や決算書を見ると一段と売上が悪くなっている。
	悪くなっている	輸送業（役員）	取引先の様子	・県下の大手メーカーの物流合理化、運賃値下げ要請等が続き、原油高騰による値上げ要請とのそごを生じる事態となっている。
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている			
	変わらない	求人情報誌製作会社（編集者）	求人数の動き	・新卒採用の企業は昨年より微増だが、県内の中途採用市場が停滞、減少気味である。中央の大手企業の好景気により人材の中央への流出が起きている。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・11月の有効求人倍率は、先月を0.06ポイント上回る0.77倍となった。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数を前年同月と比べてみると、マイナス傾向は続いているものの、マイナス幅は落ち着きをみせており、3か月前との比較では、あまり変わらない。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人が前年比4.6ポイント減少している。正社員型求人も減っているが、パート求人の減少が大きく、採用の減少がパートにまで進んでいる。
	やや悪くなっている	人材派遣会社（支店長）	求職者数の動き	・派遣登録者は過去最低である。
		求人情報誌製作会社（従業員）	求人数の動き	・年末の臨時的なパート・アルバイトの求人も含め、例年になく求人数が減ってきている。
民間職業紹介機関（所長）		周辺企業の様子	・この1～2か月、大体の業種において、売上が前年を下回っているようで、特に広告費・交際費等の経費を削減する企業が増えてきている。	
悪くなっている	-	-	-	